



第4回兼高かおる賞

市川紗椰さんに決定

海外旅行ブームをけん引したジャーナリスト、故・兼高かおるさんの業績を称え、その遺志を受け継ぎ、後世にまで語り継がれてゆくことを願って創設された「兼高かおる賞」の第4回受賞者が決定しました。キャスター・文筆家・ファッションモデルの市川紗椰さんです。同賞は一般社団法人日本旅行業協会と一般社団法人日本旅行作家協会の共催、一般財団法人兼高かおる基金の後援で、選考は日本旅行作家協会内の兼高かおる賞実行委員会が行いました。

市川 紗椰さん (いちかわ さや) 1987年2月14日生まれ (39歳)

<プロフィール>

キャスター・文筆家・ファッションモデル・タレント。アメリカ・デトロイト育ち。16歳のときにスカウトされ雑誌の専属モデルとしてデビュー。以来、数多くのファッション誌で活躍。趣味は音楽、読書、アニメ鑑賞、鉄道、アート、相撲、食べ歩きなど多彩。2010年早稲田大学卒。美術史専攻。現在 J-WAVE「MIDDAY LOUNGE」「THE NICHE WORKBOOK-ニッチな学習帳-」ナビゲーター。NHK FM「×(かける)クラシック」でMC。週刊プレイボーイにコラム「市川紗椰のライクの森」(集英社)を連載。2024年より、岐阜県の恵那観光大使、明知鉄道名誉顧問。2011年に芸名を市川紗耶とする。本名はシュック 市川 紗椰 ジェニファ。父はアメリカ人、母は日本人。東京都在住、名古屋市生まれ、4カ月後、東京へ。4歳から14歳までアメリカ・デトロイトで育つ。(資料・写真提供: BLUE LABEL)



<兼高かおる賞選定基準>

- 1, 兼高かおるさんのイメージに重なる人柄、業績を主眼とする。具体的には、企画力、行動力、表現力、チャレンジ精神、好奇心、気品、我慢強さ、プロ根性、茶目っ気、ユーモアなどを要素とする。
- 2, すでに実績のあるベテランというよりも、第2第3の兼高さんになる可能性のある人の発掘に重きをおく。また、相当の実績をあげ、相当の知名度がある中でも、今後一層の活躍が期待できる人を受賞候補とする。
- 3, 国際貢献に尽くした(尽くしている)人物。
- 4, 旅に関連する仕事をしている人。
- 5, 基本的に人、とくに女性を対象とする。

<第4回選定経過>

兼高かおる賞実行委員会は、本賞創設の趣旨、および選定の基準に基づき、一次候補者16名をリストアップし、1年間にわたり検討会を重ねました。最終段階でノミネートした3名の中から受賞者を絞り込み、上記3団体の承認を経て、第4回受賞者を決定しました。なお一次から最終ノミネートまでの候補者お名前は非公表としています。

お問い合わせ先: 兼高かおる賞実行委員会(日本旅行作家協会内)

電話: 03-3538-2345 e-mail: jtwo@minos.ocn.ne.jp 担当: 八重野充弘

兼高かおる賞とは

一般社団法人日本旅行作家協会
兼高かおる賞実行委員会

【本賞創設の趣旨】

150 余りの国々を取材し、TV の長寿番組「兼高かおる世界の旅」(TBS 系、1959-1990) で知られた故・兼高かおるさんは、海外旅行ブームをけん引したジャーナリストであり、兼高さんに憧れ、旅行業界のリーダー、あるいは作家や文化人を目指した人びとは数知れません。また、一般社団法人日本旅行作家協会創立会長斎藤茂太氏のあとを継ぎ 2 代目会長、さらに名誉会長として、会員をリードし指針を与えてきました。2019 年 1 月に 90 年の生涯を閉じました。私どもは兼高さんの業績を称えるとともに、遺志を受け継ぎ、その名が後世に語り継がれてゆくことを願い、一般社団法人日本旅行業協会および一般財団法人兼高かおる基金とともに、本賞を創設しました。なお、日本旅行作家協会は「兼高かおる賞」のほかに、すでに「斎藤茂太 旅の文学賞」を設け、今年第 11 回を迎え、また「旅の良書」選定の事業も毎年行っています。

◇兼高かおる

「兼高かおる基金」ホームページから要約



1928 年 2 月 29 日(閏年の閏日)神戸市生まれ。「横浜人形の家」館長、日本旅行作家協会会長など歴任。日本女性放送者懇談会賞、菊池寛賞、文化庁芸術選奨、紫綬褒章など受賞。著書「世界とびある記」ほか。留学で 1954 年渡米、TBS テレビ系列紀行番組「兼高かおる世界の旅」は 31 年間の長寿番組。地球環境汚染や各国の武力紛争を憂い、地球を守る活動を続けました。(写真 ©林 莊祐)

<これまでの受賞者>

第 1 回 (2021 年) ヤマザキ マリさん (漫画家・文筆家)

第 2 回 (2023 年) 山口 智子さん (俳優)

第 3 回 (2025 年) サヘル ローズさん (俳優・タレント)

※2024 年は該当者無しのため回数に数えない

【兼高かおる賞実行委員会メンバー】 (いずれも日本旅行作家協会会員) (委員 50 音順)

(委員長) 神崎公一 (委員) 芦原伸 市岡正朗 大久保登喜子 小椋郁乃 かみの旅途
神澤隆 鈴木光子 西浦みどり 林莊祐 細田尚子 八重野充弘